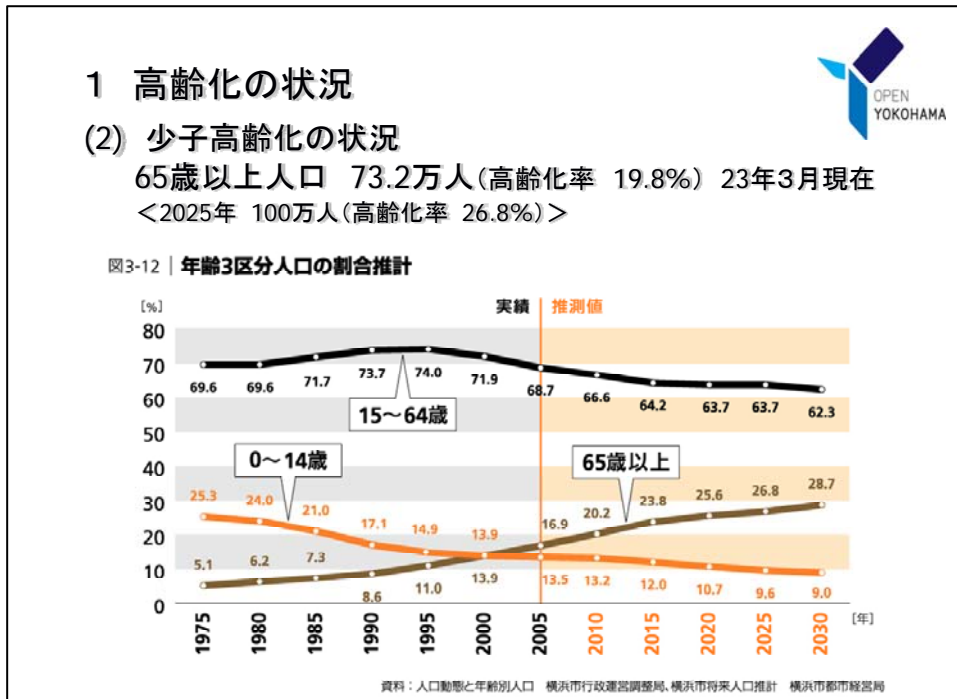
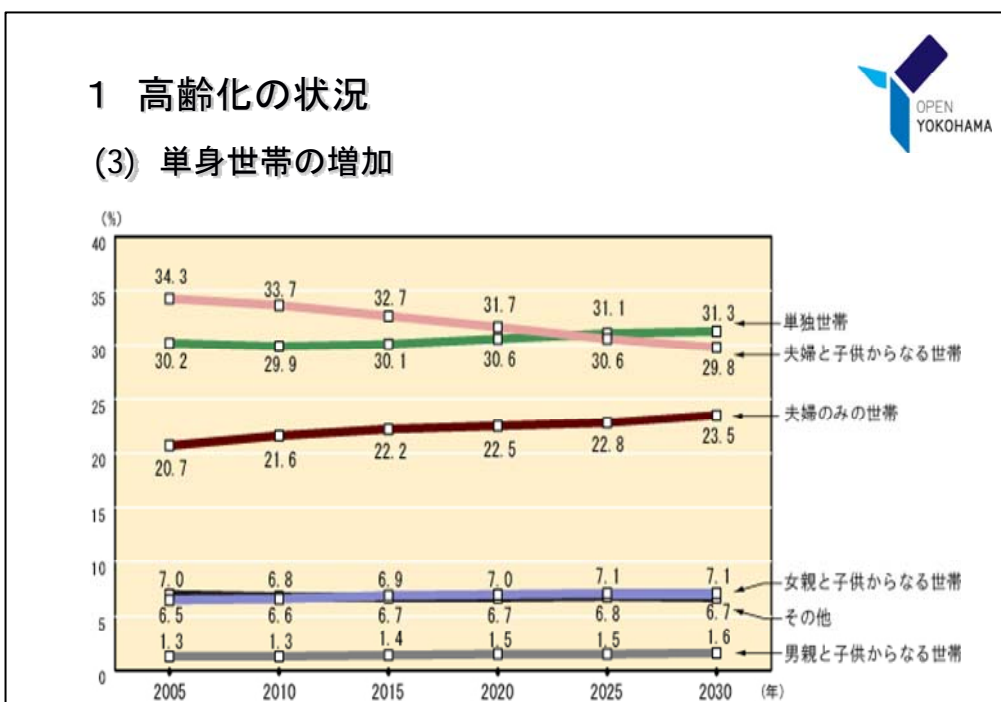


高齢化の状況ですが、平成 23（2011）年 3 月現在 65 歳以上の人口が 73 万 2,000 人で、高齢化率は 19.8%です。約 14 年後には、高齢者人口は約 100 万人ということで、高齢化率は 26.8%になることが予測されています。



現在全国規模の高齢化率は約 23%ですから、横浜市の高齢化率は全国的には低い水準です。去る 10 月 26 日に発表された平成 22（2010）年に行われた国勢調査結果の要約版によりますと、65 歳以上の人口は 2005 年から日本が世界最高水準になっていますけれど、高齢社会と言われる高齢化率 7%から 14%になるまでにかかった年数は、フランスで 115 年、日本は 24 年、横浜市は 16 年で、横浜市は非常に速いスピードで高齢化が進んでいる点に特徴があります。



若年世代も含めた世帯状況ですが、全国的には現在一人世帯が最も多い世帯類型になっていますが、横浜市は2010年ではまだ夫婦と子供からなる世帯が一番多い世帯類型となっています。近い将来、横浜市においても単身世帯が最も多い世帯類型に変わることが予測されています。

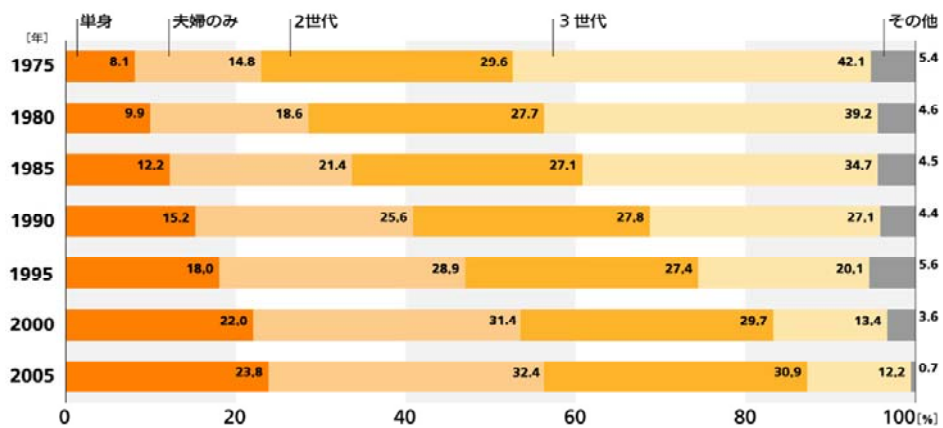
平成17(2005)年の国勢調査の結果によれば、横浜市では、高齢者の単身世帯が23.8%、夫婦のみが32.4%です。単身高齢世帯の全国平均では高齢単身世帯は15.1%ですから、横浜市のほうが高く、このため、家族のサポートは、非常に成り立ち難いという現実があります。

# 1 高齢化の状況



## (4) 単身高齢者の増加

図1-34 | 65歳以上の高齢者のいる世帯の家族類型別世帯数の割合



資料：国勢調査